

▼諏訪で機械洗浄中の男性が大けが

2日午後4時40分ごろ、諏訪市湖岸通りのみそ製造「竹屋」諏訪工場で、みそを混ぜる機械を洗っていた同社社員中村顕吾さん(19)が、右腕を機械に巻き込まれた。市内の病院に運ばれ、右腕を骨折する大けが。諏訪署によると、中村さんは機械内部を洗うため、筒状の入り口に右腕を入れていた。近くにいた社員が119番通報し、諏訪広域消防諏訪消防署員が約2時間後に救出した。諏訪署が原因を調べている。